

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 佐々木 宏幸

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none"><li>1 出題範囲<ul style="list-style-type: none"><li>・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</li></ul></li><li>2 出題形式<ul style="list-style-type: none"><li>・五肢択一形式及び記述形式とする。</li></ul></li><li>3 出題数<ul style="list-style-type: none"><li>・択一問題25問(配点4点)</li><li>全問正解：100点満点</li></ul></li><li>4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none"><li>・60点以上</li></ul></li><li>5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none"><li>・結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。 補習料及び再評価料：1回3,000円</li><li>・再試験を最大2回まで実施する。 なお、再試験の結果、不合格であった者には再度補習を行う。 補習料及び再試験料：1回あたり3,000円</li></ul></li></ol>
------------	---